

CASBEE-新築(簡易版)2010年版
三宅団地 建替第1期

欄に数値またはコメントを記入

■使用評価マニュアル CASBEE-新築(簡易版)201
 ■評価ソフト: CASBEE-NCb_2010(v.1.2)

スコアシート 実施設計段階		建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄	評価点	重み係数	評価点	重み係数	
Q 建築物の環境品質						2.8
Q1 室内環境						3.2
1 音環境		3.0	0.15	2.7	1.00	2.7
1.1 騒音		3.0	1.00	3.5	0.50	
1 室内騒音レベル		3.0	1.00	4.0	0.50	
2 設備騒音対策		-	-	-	0.50	
1.2 遮音		-	-	1.9	0.50	
1 開口部遮音性能		-	-	1.0	0.30	
2 界壁遮音性能		3.0	-	4.0	0.30	
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)		3.0	-	1.0	0.20	
4 界床遮音性能(重量衝撃源)		3.0	-	1.0	0.20	
1.3 吸音		1.0	-	1.0	-	
2 温熱環境		1.0	0.35	3.0	1.00	2.8
2.1 室温制御		1.0	1.00	3.0	1.00	
1 室温		-	-	-	-	
2 負荷変動・遅延制御性		-	-	-	-	
3 外皮性能		1.0	1.00	3.0	1.00	
4 ゾーン別制御性		3.0	-	-	-	
5 温度・湿度制御		-	-	-	-	
6 個別制御		-	-	-	-	
7 時間外空調に対する配慮		-	-	-	-	
8 監視システム		-	-	-	-	
2.2 湿度制御		-	-	-	-	
2.3 空調方式		-	-	-	-	
3 光・視環境		3.0	0.25	3.7	1.00	3.6
3.1 屋光利用		3.0	0.43	3.4	0.50	
1 屋光率		-	-	5.0	0.50	
2 方位別開口		-	-	1.0	0.30	
3 屋光利用設備		3.0	1.00	3.0	0.20	
3.2 グレア対策		-	-	4.0	0.50	
1 照明器具のグレア		-	-	-	-	
2 屋光制御		-	-	4.0	1.00	
3 映り込み対策		-	-	-	-	
3.3 照度		3.0	0.21	-	-	
3.4 照明制御		3.0	0.36	-	-	
4 空気質環境		4.0	0.25	3.7	1.00	3.7
4.1 発生源対策		4.0	1.00	4.0	0.63	
1 化学汚染物質	建築基準法を満たし、JIS.JAS規格のF☆☆☆☆をほぼ全面採用	4.0	1.00	4.0	1.00	
2 アスベスト対策		-	-	-	-	
3 ダニ・カビ等		-	-	-	-	
4 レジオネラ対策		-	-	-	-	
4.2 換気		-	-	3.3	0.38	
1 換気量		-	-	3.0	0.33	
2 自然換気性能		3.0	-	4.0	0.33	
3 取り入れ外気への配慮		-	-	3.0	0.33	
4 給気計画		-	-	-	-	
4.3 運用管理		-	-	-	-	
1 CO ₂ の監視		3.0	-	-	-	
2 喫煙の制御		3.0	-	-	-	
Q2 サービス性能		-	0.30	-	-	2.7
1 機能性		3.4	0.40	2.4	1.00	2.5
1.1 機能性・使いやすさ		3.0	0.40	2.0	0.60	
1 広さ・収納性		3.0	-	3.0	-	
2 高度情報通信設備対応		3.0	-	2.0	1.00	
3 バリアフリー計画	バリアフリー新法の建築物移動等円滑化基準を満たしている。	4.0	1.00	-	-	
1.2 心理性・快適性		3.0	0.30	3.0	0.40	
1 広さ感・景観		3.0	-	3.0	0.50	
2 リフレッシュスペース		3.0	-	-	-	
3 内装計画		3.0	1.00	3.0	0.50	
1.3 維持管理		3.0	0.30	-	-	
1 維持管理に配慮した設計	エレベーターホール内壁・床面は防汚性の高い建材、塗装を採用	4.0	0.50	-	-	
2 維持管理用機能の確保		2.0	0.50	-	-	
3 衛生管理業務		-	-	-	-	
2 耐用性・信頼性		2.8	0.31	-	-	2.8
2.1 耐震・免震		3.0	0.48	-	-	
1 耐震性		3.0	0.80	-	-	
2 免震・制振性能		3.0	0.20	-	-	
2.2 部品・部材の耐用年数		2.9	0.33	-	-	
1 躯体材料の耐用年数	品確法におけるコンクリートの評価方法基準で等級3相当 ※4	5.0	0.23	-	-	
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔		2.0	0.23	-	-	
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔		2.0	0.09	-	-	
4 空調換気ダクトの更新必要間隔		3.0	0.08	-	-	
5 空調・給排水配管の更新必要間隔		3.0	0.15	-	-	
6 主要設備機器の更新必要間隔		2.0	0.23	-	-	

2.4 信頼性		2.5	0.19	-	-	-
1	空調・換気設備	1.0	0.25	-	-	-
2	給排水・衛生設備	3.0	0.25	-	-	-
3	電気設備	3.0	0.25	-	-	-
4	機械・配管支持方法	-	-	-	-	-
5	通信・情報設備	3.0	0.25	-	-	-
3 対応性・更新性		3.0	0.29	2.8	1.00	2.8
3.1 空間のゆとり		-	-	2.6	0.50	-
1	階高のゆとり	3.0	-	3.0	0.60	-
2	空間の形状・自由さ	3.0	-	2.0	0.40	-
3.2 荷重のゆとり		3.0	-	3.0	0.50	-
3.3 設備の更新性		3.0	1.00	-	-	-
1	空調配管の更新性	3.0	0.17	-	-	-
2	給排水管の更新性	3.0	0.17	-	-	-
3	電気配線の更新性	3.0	0.11	-	-	-
4	通信配線の更新性	3.0	0.11	-	-	-
5	設備機器の更新性	3.0	0.22	-	-	-
6	バックアップスペース	3.0	0.22	-	-	-
Q3 室外環境(敷地内)		-	0.30	-	-	2.4
1 生物環境の保全と創出		1.0	0.30	-	-	1.0
2 まちなみ・景観への配慮		3.0	0.40	-	-	3.0
3 地域性・アメニティへの配慮		3.0	0.30	-	-	3.0
3.1	地域性への配慮、快適性の向上	3.0	0.50	-	-	-
3.2	敷地内温熱環境の向上	3.0	0.50	-	-	-
LR 建築物の環境負荷低減性		-	-	-	-	3.1
LR1 エネルギー		-	0.40	-	-	3.0
1 建物の熱負荷抑制		3.0	0.40	-	-	3.0
2 自然エネルギー利用		3.0	0.20	-	-	3.0
2.1	自然エネルギーの直接利用	3.0	0.50	-	-	-
2.2	自然エネルギーの変換利用	3.0	0.50	-	-	-
3 設備システムの高効率化		3.1	0.40	-	-	3.1
3a	集合住宅以外の評価(ERRIによる評価)	5.0	-	-	-	-
3b	集合住宅の評価	3.1	-	-	-	-
4 効率的運用		-	-	-	-	-
4.1	モニタリング	-	-	-	-	-
4.2	運用管理体制	3.0	-	-	-	-
LR2 資源・マテリアル		-	0.30	-	-	3.1
1 水資源保護		3.0	0.15	-	-	3.0
1.1 節水		3.0	0.40	-	-	-
1.2 雨水利用・雑排水等の利用		3.0	0.60	-	-	-
1	雨水利用システム導入の有無	3.0	1.00	-	-	-
2	雑排水等利用システム導入の有無	3.0	-	-	-	-
2 非再生性資源の使用量削減		2.7	0.63	-	-	2.7
2.1	材料使用量の削減	2.0	0.07	-	-	-
2.2	既存建築躯体等の継続使用	3.0	0.24	-	-	-
2.3	躯体材料におけるリサイクル材の使用	3.0	0.20	-	-	-
2.4	非構造材料におけるリサイクル材の使用	1.0	0.20	-	-	-
2.5	持続可能な森林から産出された木材	2.0	0.05	-	-	-
2.6	部材の再利用可能性向上への取組み	4.0	0.24	-	-	-
3 汚染物質含有材料の使用回避		4.6	0.22	-	-	4.6
3.1	有害物質を含まない材料の使用	壁紙・フローリングボード用接着剤はF☆☆☆☆かつVOC非発散	4.0	0.32	-	-
3.2 フロン・ハロンの回避		5.0	0.68	-	-	-
1	消火剤	-	-	-	-	-
2	発泡剤(断熱材等)	現場吹付けノンフロン硬質ウレタンフォーム断熱材を採用する。	5.0	1.00	-	-
3	冷媒	-	-	-	-	-
LR3 敷地外環境		-	0.30	-	-	3.3
1 地球温暖化への配慮		4.0	0.33	-	-	4.0
2 地域環境への配慮		3.0	0.33	-	-	3.0
2.1 大気汚染防止		3.0	0.25	-	-	-
2.2 温熱環境悪化の改善		3.0	0.50	-	-	-
2.3 地域インフラへの負荷抑制		3.0	0.25	-	-	-
1	雨水排水負荷低減	-	-	-	-	-
2	汚水処理負荷抑制	3.0	0.33	-	-	-
3	交通負荷抑制	4.0	0.33	-	-	-
4	廃棄物処理負荷抑制	2.0	0.33	-	-	-
3 周辺環境への配慮		3.1	0.33	-	-	3.1
3.1 騒音・振動・悪臭の防止		3.0	0.40	-	-	-
1	騒音	3.0	1.00	-	-	-
2	振動	-	-	-	-	-
3	悪臭	-	-	-	-	-
3.2 風害、日照阻害の抑制		3.0	0.40	-	-	-
1	風害の抑制	3.0	0.70	-	-	-
2	砂塵の抑制	3.0	-	-	-	-
3	日照阻害の抑制	3.0	0.30	-	-	-
3.3 光害の抑制		3.7	0.20	-	-	-
1	屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策	光設計の検討実施、防犯灯の検討、広告物証明無し ※9	4.0	0.70	-	-
2	屋光の建物外壁による反射光(グレア)への対策	3.0	0.30	-	-	-